

## 第2次大阪市文化振興計画に関連する施策・取組み一覧

参考2

	事業名	概要	H29	予算額(千円)	
			H30		
			R元		
A①	芸術活動振興事業助成金	個人・団体が行う芸術活動の事業経費の一部に対し助成	H29	申請件数215件 採択件数：特別助成22件・一般助成121件	63,000
			H30	申請件数195件 採択件数：特別助成23件・一般助成125件	63,000
			R元	申請件数193件 採択件数：特別助成28件・一般助成124件	63,000
A①	咲くやこの花賞	将来の大阪文化を担うべき人材に「咲くやこの花賞」を贈呈（美術、音楽、演劇・舞踊、大衆芸能、文芸その他の5部門を設定）	H29	受賞者：(美術部門：写真)佐伯慎亮氏 ほか	281
			H30	受賞者：(美術部門：画家・絵本作家)ミロ子マチコ氏 ほか	281
			R元	受賞者：(美術部門：現代美術)笹岡 由梨子氏 ほか	281
A①	咲くやこの花賞受賞者等支援事業	「咲くやこの花賞」受賞者等の公演、作品発表機会を提供	H29	「咲くやこの花コレクション」はじめての義太夫ワークショップ(H29.8.26～11.11 SPACE9)ほか5プログラム	10,407
			H30	「咲くやこの花コレクション」パイプオルガンコンサート(H30.11.2 東梅田教会) ほか5プログラム	10,407
			R元	「咲くやこの花コレクション」吉田裳紫郎のバックバッカー文楽世界をゆく(R1.11.25大阪俱樂部ホール) ほか5プログラム	10,407
A①	大阪文化賞 大阪文化祭賞	大阪の芸術文化に貢献のあった方や優れた公演に賞を贈呈	H29	(大阪文化賞) 受賞者：井上 道義氏(指揮者) (大阪文化祭賞) 第1部門：TTR能プロジェクト ほか	1,805
			H30	(大阪文化賞) 受賞者：浅井 まかて氏(作家) (大阪文化祭賞) 第1部門：坂東竹三郎：七月大歌舞伎「女殺油地獄」の成果 ほか	1,805
			R元	(大阪文化賞) 受賞者：豊島 将之氏(将棋棋士) (大阪文化祭賞) 令和2年3月に決定予定	1,715
A①	三好達治賞	三好達治を顕彰し、あわせてその年最も優れた詩集を発表した詩人に贈呈	H29	受賞者：黒岩 隆氏	3,500
			H30	受賞者：上手 宰氏 服部 誕氏	3,500
			R元	「三好達治賞」を贈呈(贈呈式：3/23予定)	3,500
A①	織田作之助賞	織田作之助を顕彰し、あわせて1年間に刊行された新鋭・気鋭の作家の単行本に贈呈	H29	織田作之助賞：古谷田 奈月氏「リリース」 ほか	1,000
			H30	織田作之助賞：井上 荒野氏「その話は今日はやめておきましょう」 ほか	1,000
			R元	織田作之助賞：窪 美澄氏「トリニティ」 ほか	1,000

	事業名	概要	H29	H29年度の具体的取組・実績など	予算額(千円)
			H30	H30年度の具体的取組・実績など	
			R元	R元年度の具体的取組・実績、今後の実施予定	
A①	舞台鑑賞会 (能・狂言、上方芸能、歌舞伎)	青少年や(鑑賞)初心者が様々な伝統芸能を身近に親しめるよう、専用劇場での鑑賞機会を提供	H29	能狂言「こどもと楽しむ能狂言」大槻能楽堂 ほか ・上方芸能「繁昌亭・春休み こどもらくご教室」 繁昌亭 ほか ・来場者数：約1,800人	6,099
			H30	能狂言「こどもと楽しむ能狂言」大槻能楽堂 ほか ・上方芸能「繁昌亭・春休み こどもらくご教室」 繁昌亭 ほか ・来場者数：約2,000人	11,248
			R元	能狂言「こどもと楽しむ能狂言」(2/23)大槻能楽堂 ほか ・上方芸能「初心者のためのはじめての寄席」(3/14) 繁昌亭 ほか	10,098
A①	舞台鑑賞会 (演劇)	青少年や(鑑賞)初心者など、誰もが鑑賞しやすい演劇の鑑賞機会を提供	H29	「大阪ドンキホーテ～ スーパースター Patch ver.～」 来場者数(合計)：約2,000人	8,049
			H30	「トムプロジェクトプロデュース『黄色い叫び2019』」 来場者数(合計)：約900人	10,050
			R元	「新潮劇院『孫悟空 天界で大暴れ』」(3/21、22)	10,050
A②	中学生が参加する コンサート	市立中学校の吹奏楽部学生とプロのオーケストラが共演するコンサートを開催	H29	「はじめましてオーケストラ」(ザ・シンフォニーホール) 参加中学生数：490人・来場者数：約1,100人	6,184
			H30	「はじめましてオーケストラ」(ザ・シンフォニーホール) 参加中学生数：470人・来場者数：約853人	8,185
			R元	「はじめましてオーケストラ」大阪市中央公会堂(3/31)	6,350
A②	区と連携した芸術文化青少年 育成事業	中長期的に芸術文化にかかる青少年育成が定着するきっかけとして、各区の特性に応じた青少年向け人材育成事業を実施	H29	「吹いて・奏でて楽しもう！音楽を通じた未来の住之江を担う人材育成事業」 (住之江区)ほか7区で実施	12,000
			H30	「伝統芸能を体験してみよう`能・狂言」(北区)ほか17区で実施	25,500
			R元	「伝統芸能を体験してみよう`能・狂言」(北区)ほか17区で実施	25,500
A③	芸術創造館管理運営等	芸術創造館を練習室とホールを兼ね備えた演劇・音楽のインキュベーションセンターと位置付け、施設を維持・活用するため指定管理者制度による運営を実施。 また、大阪市において施設の改修を実施。	H29	指定管理者制度による管理運営	29,026
			H30	指定管理者制度による管理運営(継続)	35,898
			R元	指定管理者制度による管理運営(継続)	39,392
A④	文楽を中心とした古典 芸能振興事業	大阪の誇る文楽を中心とした上方の古典芸能について、専用劇場での公演とは異なる仕立てでの鑑賞機会を提供するなど、気軽に古典芸能に触れる機会を市民に提供	H29	文楽公演「中之島文楽」(大阪市中央公会堂・来場者数：約1800人)、ミニ公演、文楽に関するWEBフリーペーパーでの情報発信など	35,000
			H30	文楽公演「中之島文楽」(大阪市中央公会堂・来場者数：約1200人)、ミニ公演、文楽に関するWEBフリーペーパーでの情報発信など	35,000
			R元	文楽公演「中之島文楽」(大阪市中央公会堂・来場者数約1115人)、ツuris△EXPOジャパン2019出展、春まつり文楽in TWIN21(3/5,6)、文楽に関するWEBフリーペーパーでの情報発信など	35,000

	事業名	概要	H29	H29年度の具体的取組・実績など	予算額(千円)
			H30	H30年度の具体的取組・実績など	
			R元	R元年度の具体的取組・実績、今後の実施予定	
A④	舞台鑑賞会 〔 中学生のための文楽 夏休み親子ヘア文楽 〕	国立文楽劇場の初心者向け公演を市立小・中・高校生が、授業の一環として観賞できる機会及び夏休みに親子・家族で文楽を楽しめる機会を提供	H29	中学生のための文楽鑑賞教室 国立文楽劇場 参加者数：約3,400人 夏休み文楽特別公演「親子劇場」 国立文楽劇場 参加者数：約2,200人	6,607
			H30	中学生のための文楽鑑賞教室 国立文楽劇場 参加者数：約3,996人 夏休み文楽特別公演「親子劇場」 国立文楽劇場 参加者数：約2,080人	8,471
			R元	中学生のための文楽鑑賞教室 国立文楽劇場 参加者数：約4,360人 夏休み文楽特別公演「親子劇場」 国立文楽劇場 参加者数：約1,778人	7,926
A④	中央公会堂管理運営	国の重要文化財である大阪市中央公会堂を維持・活用するため指定管理者制度による運営を実施	H29	指定管理者制度による管理運営	26,630
			H30	指定管理者制度による管理運営（継続）	25,007
			R元	指定管理者制度による管理運営（継続）	20,483
A④	大阪市中央公会堂100周年記念事業	開館100周年の節目の年を契機に、施設に対する市民の愛着や中之島エリアの魅力向上につながる事業を実施	H29	—	—
			H30	メインプログラム来場者数（H30.11.16～11.18）のべ約12,000人	11,000
			R元	—	—
A④	文化遺産の保存整備	泉布観地区内の重要文化財「泉布観」、史跡難波宮跡、適塾史跡公園について、適切な維持管理を行う	H29	泉布観地区内の重要文化財「泉布観」、史跡難波宮跡、適塾史跡公園について、適切な維持管理を行う	20,002
			H30	文化遺産について適切な維持管理を行う（継続）	19,835
			R元	文化遺産について適切な維持管理を行う（継続）	28,850
A④	史跡難波宮跡用地買上	難波宮史跡を保存し、難波宮整備計画をすすめるにあたり、一部用地の買上げを行う。	H29	—	—
			H30	—	—
			R元	一部用地の買上げを行う	5,761,169
A④	史跡難波宮跡市民開放事業	現在、一部立ち入り禁止となっている難波宮跡用地について、市民の利用に供するよう整備する。	H29	—	—
			H30	—	—
			R元	一部立ち入り禁止になっている用地を市民が利用できる状態に整備するための検討	41,830

	事業名	概要	H29	H29年度の具体的取組・実績など	予算額(千円)
			H30	H30年度の具体的取組・実績など	
			R元	R元年度の具体的取組・実績、今後の実施予定	
A⑤	芸術・文化団体サポート事業	ふるさと寄附金に、あらかじめ登録された芸術・文化団体を選んで本市へ寄附を行うことができるメニューを設置し、その寄附金を団体の活動助成に役立てる。	H29	対象団体：22団体 寄付金額：17,426千円	16,500
			H30	対象団体：23団体 寄付金額：10,483千円	17,119
			R元	対象団体：23団体	16,325
B①	伝統芸能を活用した大阪の魅力開発促進事業	東京オリパラに向けて、民間と協働し、大阪市内にある伝統芸能拠点におけるビジター・初心者向けコンテンツを創出	H29	モデル公演の実施（3回・来場者：536名） 旅行事業者・有識者等で構成される関係者会議の実施（4回程度）	14,340
			H30	モデル公演の実施（3回・アンケート等のサンプル数：843名） 旅行事業者・有識者等で構成される関係者会議の実施（4回程度）	8,792
			R元	「おもしろ英語で楽しむ落語会」「日本の“美”能楽を楽しむ会」（計9回） 旅行事業者・有識者等で構成される関係者会議の実施（3回程度：予定）	8,990
B②	アジア映画祭	アジア映画の紹介(コンペティション、未公開作品等)、ゲストとの交流会、字幕講座、人材育成 等	H29	アジア映画祭（開催期間：H30.3.9～3.18）上映作品数：53作品 映画に関する人材育成に寄与する講座・ワークショップ など	27,145
			H30	アジア映画祭（開催期間：H31.3.8～3.17）上映作品数：51作品 映画に関する人材育成に寄与する講座・ワークショップ など	27,145
			R元	アジア映画祭（開催期間：R2.3.6～3.15予定） 映画に関する人材育成に寄与する講座・ワークショップ など	25,788
B②	築港地区活性化事業施設(大阪文化館)維持管理	民間事業者との賃貸借契約により利活用を図る築港地区「大阪文化館」の維持に必要な改修を行う。	H29	賃借人による管理運営	133,801
			H30	賃借人による管理運営（継続）	133,801
			R元	賃借人による管理運営（継続）	53,100
B②	博物館施設管理運営等	市立美術館、東洋陶磁美術館、大阪歴史博物館、自然史博物館、市立科学館の管理運営を指定管理者制度により実施。また、大阪市内において各施設の改修を実施。	H29	指定管理者による管理運営・博物館施設改修事業	1,678,539
			H30	指定管理者による管理運営・博物館施設改修事業	1,789,784
			R元	—	—
B②	博物館施設の地方独立行政法人化	大阪の文化の発展と都市魅力の向上に貢献するために、博物館がめざす姿を示す「大阪ミュージアムビジョン」の実現にふさわしい経営形態として地方独立行政法人化を進めるにあたり、法人設立準備を行い、総務省の設立認可を受ける。	H29	定款及び評価委員会条例が市会で可決（H30年2月）	20,836
			H30	法人設立にかかる総務省認可（H31年3月）	169,079
			R元	—	—

事業名	概要	H29	H29年度の具体的取組・実績など	予算額(千円)
		H30	H30年度の具体的取組・実績など	
		R元	R元年度の具体的取組・実績、今後の実施予定	
B② 「都市のコアとしてのミュージアム」実現の取組	平成31年4月に設立した地方独立行政法人大阪市博物館機構に対し、「大阪市ミュージアムビジョン」に掲げる「大阪の知を拓く」「大阪を元気に」「学びと活動の拠点へ」の3つの目標を含む中期目標を指示するとともに、財源措置や業務実績評価等を通じたPDCAサイクルの推進による法人業務の活性化等、設立団体としての支援を行っていく。	H29	—	—
		H30	—	—
		R元	地方独立行政法人の設立、マスメディア等と連携した特別展及び企画展の誘致	3,395,821
B② 大阪市立美術館の魅力向上	世界レベルの所蔵作品を誇り、登録有形文化財に指定された市立美術館の役割を十分に果たすために必要な機能強化やサービス向上に向けた大規模改修を実施するにあたり、基本計画の策定や最適な事業手法を検討するほか、計画的に市民の財産である館蔵品の修復に取り組む	H29	大規模改修に関する基本計画策定に向けた検討を実施 リニューアル後の展示会の柱となる美術品の充実	38,600
		H30	事業手法等検討調査の実施、リニューアル後の展覧会の柱となる美術品の充実	32,128
		R元	設計条件の整理、改修モデルプラン案の作成、リニューアル後の展覧会の柱となる美術品の充実	20,286
B② 収蔵作品展の開催及び美術資料の収集等	新美術館建設準備室では、国内屈指の近・現代コレクションを形成しており、これらの収蔵作品について、適切な保管に努めるとともに、収蔵作品に関する資料の収集や調査研究等を行う。	H29	収蔵作品について、適切な保管に努めるとともに、収蔵作品に関する資料の収集や調査研究等を行う。	49,751
		H30	収蔵作品について、適切な保管に努めるとともに、収蔵作品に関する資料の収集や調査研究等を行う。	47,741
		R元	—	—
B② 大阪中之島美術館の整備事業	所蔵する第一級のコレクションを活用して、市立美術館や東洋陶磁美術館とは異なる新たな魅力にあふれる美術館を、2021年度の開館をめざして整備に取り組むことにより、中之島地区の魅力向上に貢献していく。	H29	基本設計業務完了（平成29年9月） PFR導入可能性調査を実施	211,999
		H30	美術館名称の決定（H30年10月）、工事契約締結（H31年2月）	590,507
		R元	美術館建設工事やコレクションの魅力向上（作品の収集）などの実施	497,781
B③ 大阪クラシック	初秋の1週間、御堂筋・中之島界隈のオフィスロビー等を会場にクラシックのミニコンサートを開催し市民に気軽にクラシック音楽に親しむ機会を提供	H29	主な会場：大阪市中央公会堂・御堂筋や中之島地区のオフィスのロビー等 公演数：81公演・来場者数（合計）：約48,000人	32,850
		H30	主な会場：大阪市中央公会堂・御堂筋や中之島地区のオフィスのロビー等 公演数：81公演・来場者数（合計）：約42,000人	32,850
		R元	主な会場：大阪市中央公会堂・御堂筋や中之島地区のオフィスのロビー等 公演数：81公演・来場者数（合計）：約40,000人	32,850
C① こども本の森中之島開館準備・運営	子ども等に対し、文学を中心とした良質で多様な芸術文化等に触れる機会を提供する施設として「こども本の森 中之島」を2020年3月に開館する。	H29	—	—
		H30	—	—
		R元	「こども本の森 中之島」令和2年3月1日開館（予定）	69,921

	事業名	概要	H29	H29年度の具体的取組・実績など	予算額(千円)
			H30	H30年度の具体的取組・実績など	
			R元	R元年度の具体的取組・実績、今後の実施予定	
C②	地域文化事業	区役所等の行う芸術文化活動を支援する	H29	住之江区「第16回人形劇フェスタinすみのえ」ほか11区で開催	9,543
			H30	福島区「ふくしま水辺フェス」ほか12区で開催	9,239
			R元	城東区「JOTO区ラシックー第13回城東区第九演奏会ー」ほか12区で開催	9,141
C②	文学碑記念の集い	文学碑建立を記念して、文学に関する講演等を行い、大阪に関わる文学や芸術、歴史などを学ぶ	H29	「第38回文学碑記念の集い」・参加者数：140人・出演者：小玉 武・露の紫	588
			H30	「第39回文学碑記念の集い」・参加者数：70人・出演者：森本薫、チェロコンサート	588
			R元	「第40回文学碑記念の集い」・参加者数：133人・出演者：道谷 卓・京山幸太	588
C②	文学碑維持管理	文学者の生没の地や文学作品の主要舞台となった場所に設置した文学碑の維持管理（市内15基）	H29	天王寺区「織田作之助」碑ほか1件の修繕	136
			H30	西区「梶井基次郎」碑ほか1件の修繕	132
			R元	中央区「武田麟太郎」碑ほか1件の清掃	131
C②	クラシック音楽普及促進事業	大阪フィル会館の一部を音楽練習等市民利用に提供するとともに市民向けコンサートを実施する。	H29	「にしなりクラシック～モーツァルトの午後 PART3～」大阪フィルハーモニー会館 来場者数（合計）約340人	10,144
			H30	「にしなりクラシック～北欧の調べ～」大阪フィルハーモニー会館 来場者数（合計）353人	9,840
			R元	「にしなりクラシック～イタリア音楽の調べ～」大阪フィルハーモニー会館 来場者数（合計）263人	9,742
C②	現代芸術振興事業（フレイカープロジェクト）	現代の芸術と地域をつなぎ、表現者と鑑賞者双方にとって有効な創造の現場を創出することを目的として各種事業を実施する。	H29	通年事業：「作業場あいてます！」・「kioku手芸館 たんす」ほかアートマネージャーの発掘育成など	8,406
			H30	通年事業：「作業場あいてます！」・「西成・子どもオーケストラ」ほかアートマネージャーの発掘育成など	8,080
			R元	通年事業：「作業場@旧今宮小学校」・創造活動拠点でのレジデンス事業 展覧会「花岡伸宏 つくるということ」の開催	6,000